

令和4年度春季記録会参加にあたって

いわき陸上競技協会

I. 競技者

- ①競技会1週間前から検温し、いわき陸上競技協会HP (<http://gold.jaic.org/iwaki/>) 内に掲載されている体調管理フォームに入力し、大会当日の朝8:00までに送信する。提出していない競技者は、出場不可となる場合がある。
- ②運動時以外（招集中・移動中・待機中を含む）のマスク着用、競技終了後の手洗い・洗顔を徹底する。
- ③3密行動を避けるように心がける。
- ④ウォーミングアップは、個別に行う。
- ⑤運動中につばや痰を吐くことをしない。
- ⑥ごみは全て持ち帰ること。
- ⑦競技会終了後、2週間は健康チェックをし、発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、帰国者・接触者センター等に報告・相談後、必ず大会主催者に報告すること。

II. 顧問・副顧問

※以下の事項に該当する場合は、自主的に大会参加を見合わせること。

- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

※体調管理フォームについては、競技者と同様に入力・送信すること。

- ①マスクの着用、手洗い、洗顔を徹底する。
- ②3密行動を避けるように心がける。
- ③声を出しての応援、集団での応援は行わない。
- ④チームの顧問・副顧問・保護者と分かるように各チームIDや許可証を作成してください。
また、発行一覧（名簿：書式自由）を本部に提出してください。
- ※許可証は1選手につき2枚（2名）までとなります。
- ⑤各チーム体調管理フォームの送信状況を確認してください。
- ⑥混雑を回避するため、競技者に付き添う者のウォームアップエリアへの立ち入りをしないこと。
- ⑦競技会終了後、2週間は健康チェックをし、発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、帰国者・接触者センター等に報告・相談後、必ず大会主催者に報告すること。

Ⅲ. 観戦者

※以下の事項に該当する場合は、自主的に観戦を見合わせてください。

- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

①マスクの着用、手洗い、洗顔を徹底する。

②3密行動を避けるように心がける。

③声を出しての応援、集団での応援は行わない。（バックスタンドのみ入場可）

④チームの顧問から許可証を発行してもらってください。許可証のない場合は、入場できません。許可証は1選手につき2枚（2名）までとなります。

⑤競技者や役員・補助役員との接触は禁止とします。観戦中もソーシャルディスタンスを確保し、会話に注意してください。

⑥競技会終了後、2週間は健康チェックをし、発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、帰国者・接触者センター等に報告・相談後、必ず大会主催者に報告してください。

Ⅳ. 報道関係者

①取材時はマスクを着用する。

②開催1週間前の体調管理・検温の義務と体調管理フォームの入力・送信および終了後2週間の体調管理・検温を行う。

③会場内では手洗いや咳エチケットなどの実施を心がける。

④取材人数・取材方法・取材エリアを順守する。

⑤競技会終了後、2週間は健康チェックをし、発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、帰国者・接触者センター等に報告・相談後、必ず大会主催者に報告すること。

上記の内容について、ご協力いただけない場合には、大会主催者は参加および競技会場内入場を断ることができる。